

校訓 「時を守り 場を清め 礼を正す」

	児童数 男子 155 名 女子 149 名 合計 304 名	学校教育目標 感動し 共に喜びあえる 児童の育成
	鴻巣市立箕田小学校 学校だより No14 令和 2 年 3 月 13 日	 校章の笹竜胆（ささりんどう）は、箕田源氏の旗印です。

令和元年度 箕田小学校 学校評価アンケートの結果

令和元年 1 2 月にご協力いただきました学校評価アンケートの結果についてご報告させていただきます。

1 児童アンケート結果（1～6年生） 回答児童数304名（回答率97.8%）

	質問内容	A+B(%)	C(%)	D(%)
1	箕田小は、学校行事や学習が楽しい。	98.6	0.7	0.7
2	箕田小の先生は、学習や運動・生活のがんばりを認めてくれる。	98	2.0	0
3	箕田小の先生は、分かりやすく教えてくれる。	99.3	0.7	0
4	箕田小の先生は、生活の仕方、集団でのルールや約束を教えてくれる。	100	0	0
5	箕田小の先生は、困ったことがあったら、話を聞いたり、解決したりしてくれる。	99	0.7	0.3
6	箕田小の児童は、友だちにやさしくできる。	95.3	4.0	0.7
7	箕田小の児童は、人の話をよく聞くことができる。	96.3	3.7	0
8	箕田小の児童は、いっしょうけんめいに、そうじができる。	97.3	2.7	0
9	箕田小の児童は、あきらめないで、最後までやりとおすことができる。	97.3	2.7	0
10	箕田小の児童は、家で、宿題や自主学習ができる。	97	2.7	0.3
11	私は、勉強や運動、生活を一生懸命がんばっています。	96.6	1.7	1.7
12	私は、家庭での学習〔宿題や自主学習〕に取り組んでいます。	94.9	4.8	0.3
13	私は、早寝・早起きを守り、朝ごはんを食べて登校しています。	93.9	5.8	0.3
14	私は、「箕田小10の約束」を守って生活しています。	96.3	3.4	0.3
15	私は、「学習の約束」を守り、学習に必要なものをもってきたり、忘れ物をしないようにしたりしています。	94.2	5.1	0.7

2 保護者アンケート結果（1～6年生） 回答世帯数202（回答率87.8%）

	質問内容	A+B(%)	C(%)	D(%)
1	学校のこと（学校行事や学習内容等）について、よく知ることができる。	97.0	3.0	0
2	子どもの学習状況についてよく知ることができる。	93.6	6.4	0
3	学校は（教師は）、分かりやすい授業を行っている。	98.0	2.0	0
4	学校は、豊かな心や生活習慣・社会規範を守る態度を育てようとしている。	97.0	3.0	0
5	学校（教師）は、いじめや問題行動を見逃さず、解決に向けて取り組んでいる。	95.5	4.5	0
6	学校（教師）は、子どもの体力向上に取り組んでいる。	99.0	1.0	0
7	学校は、非常災害や事故等から児童を守る安全管理に努めている	99.0	1.0	0
8	学校は、校舎内外がきれいになっている。	97.5	2.5	0
9	私（保護者）は、箕田小学校の教育活動に協力しています。	89.0	11.0	0
10	私（保護者）は、子どもの家庭学習〔宿題・自主学習等〕に関わっています。	92.0	7.5	0.5
11	私（保護者）は、子どもの早寝・早起き・朝ごはん等の健康管理や基本的生活習慣の定着に向け、取り組んでいます。	98.5	1.5	0

3 学校評議員による学校評価結果

	質問内容	A 人	B 人	C 人	D 人
1	学校のこと（学校行事や学習内容等）について、よく知ることができる。	5	0	0	0
2	子どもの学習状況についてよく知ることができる。	5	0	0	0
3	学校は（教師）、分かりやすい授業を行っている。	4	1	0	0
4	学校は、豊かな心や生活習慣・社会規範を守る態度を育てようとしている。	5	0	0	0
5	学校（教師）は、いじめや問題行動を見逃さず、解決に向けて取り組んでいる。	5	0	0	0
6	学校（教師）は、子どもの体力向上に取り組んでいる。	4	1	0	0
7	学校は、非常災害や事故等から児童を守る安全管理に努めている。	5	0	0	0
8	学校は、校舎内外がきれいになっている。	5	0	0	0

4 学校へのご意見（自由記述より）

学校評議員会[学校関係者評価]からの提言(抜粋)

- 校長先生、教頭先生の分かりやすいご説明や参観させていただいている学校行事で学校の様子が素晴らしいと感じております。安心して通える温かい学校であり続けていただきたいと思います。
- 今後も広く、深く、心温まる教育活動にご尽力賜りますよう謹んでお願い申し上げます。
- 子どもたちの報告、連絡、相談、期待します。
- 子ども達が規律を守り落ち着いて学校生活に取り組んでいるのを感じます。日頃の先生方の熱心な指導に感謝します。
- 学習事項・内容が盛りだくさんで、行事等精選が迫られていると伺いました。そんな中でも「箕田小では、これを重点化して残していく（あるいは新たに作っていく）」という行事や活動があっていいと感じています。
- 何事においても教職員の方々熱心に取り組んでいるのがわかります。校長先生・教頭先生におかれましても、暑い朝、寒い朝も関わらず校門の前に立って生徒たちの登校を見守っているのを拝見しています。また、不登校の生徒も他の学校より少ないと見受けられます。これは問題のある生徒達に適切に対応していることの表れだと思っています。生徒のみなさんのびのびとしていてとても良いと思います。挨拶がもう少し良くなればと思います。

保護者からの意見(一部)

- 担任の先生へは何かわからないことがあれば、連絡ノート等を使って相談しています。ある程度コミュニケーションはとれているのではないかと思います。
- わが子の事の悩みもきちんと聞いていただけ、アドバイスもくださり、子どもたちのことをよく見てくださっているんだと安心します。いろいろな取組をしていただき、安心して学校に通わせられます。
- 子どもが友達とのことで悩み、自分でもどうすれば分からなくなった時、いつも担任の先生にお力添えをいただき、とても心強いです。
- 担任の先生が不在中でも児童が安心して生活できるようにたくさんの先生が協力して見守ってくださることを心から感謝します。
- 腕白で落ち着きのない息子を根気強く見てくださってありがたいです。
- 週末の宿題の日記で先生が家庭の子供の様子にコメントをくれて一人一人にコミュニケーションをとってくれているのがとてもうれしいです。親としては学校行事にもって積極的に参加して学校のことをもっと知らないと思いました。
- 気になることをたずねたら丁寧に答えていただいていますし、何かあると連絡を下さり、忙しい中でもいろいろと取り組んでくださっていると感じます。
- 朝の送りの時間や連絡帳を通して、子どもの学校での様子を知ることができ、とても助かります。
- △土曜授業。音楽会を土曜日に来れないか。平日のため母親しか見ることができず、父親は過去一度も見たことがない。他校では、校内音楽会を土曜日実施している。
- △夏休みの水泳教室が中止になってしまう等、猛暑によるカリキュラムの中断はとても残念です。スイミングスクールで水泳の授業を行うなど、天候に左右せれにくい方法を実現して頂けると嬉しいです。
- △逆上がり補助板があるとよい。
- △他の学年の子供との交流も必要な事だと思います。縦割りでの活動を増加してほしい。
- △持久走大会の時に各学年走る前に放送してほしい。
- △低学年のトイレも改善してもらいたい。

4 各アンケート結果から捉えた課題とその改善策

- (1) **児童のあいさつ・ことば遣いの改善や向上のために**
 - ・場や相手に応じた言葉づかいができるようその都度指導（言い直しを徹底）
 - ・授業において敬語や丁寧語、主語と述語の関係を指導することを意識する。
 - ・教師があいさつの手本を示す。年度や学期当初に全体指導を丁寧に実施する。
- (2) **基本的な生活習慣・「箕田小10のやくそく」を定着させるために**
 - ・基本的な生活習慣の定着に向けて、「箕田小10のやくそく」を意識させる。→掲示物の作成
 - ・「箕田小10のやくそく」をリンクさせ、毎月の生活目標ができているか、各学級で帰りの会などで毎日具体的に振り返りをさせる。
- (3) **児童のお互い良さや努力を認め合って学校生活を送らせるために**
 - ・授業中にいいところ探し（グループ発表やノート指導で）
 - ・ほめほめシャワー
 - ・児童の努力を可視化し、児童の伸びを掲示する。
- (4) **全校・学級内での児童の聞く姿勢の向上のために**
 - ・1年生で指導したことが、上学年になっても継続できるようにする。
→「正しい姿勢」についての共通理解(図による掲示)
 - ・学習のきまりを徹底させる。
→従来の「学習のやくそく」を厳選するとともに、「授業の約束」「学習の準備の約束」【次ページ参照】に分ける。教室に掲示と4月に全校児童に家庭用として配布する。
→学期当初に、各学級で確認の時間をとる。
 - ・「ゲー・ペタ・ピン」合言葉の徹底→高学年も素直に聞けるような合言葉の作成
(例：腰骨を立てましょう)
- (5) **家庭学習、宿題の質・量の確認（学年内の差・学年の逆転現象の解消）**
 - ・家庭学習の手引きを活用し、児童と保護者に家庭学習について周知する。
家庭学習の時間は、低学年30分、中学年45分、高学年60分以上
 - ・学年間で、年度当初に宿題の内容と量について共通理解を図る。
- (6) **ぐんぐんタイムの内容の再検討**
 - ・来年度は今年同様の取組を行う。
漢字タイム：前年度の漢字の反復練習。視写（決められた文章を丁寧に早く書く）
計算タイム：100ます計算や県の「コバトン問題集」「復習シート」などの計算プリントに取り組む。
- (7) **わかりやすい授業の実施と学習状況の周知の工夫**
 - ・指導方法の工夫改善（研修の充実） ・教材研究、授業準備をする時間の確保
 - ・保護者が学習状況を把握できるものを「ノート、プリント、テスト」ととらえ、保護者に時々見届けていただくようにする。
 - ・通知表や学力調査結果の見方を懇談会や個人面談で丁寧に説明する。
 - ・授業参観や公開行事の改善（公開内容や公開方法を工夫していく）
- (8) **体験的な学習の展開し、児童のコミュニケーション能力の素地を養う**
 - ・縦割り班活動（風の子タイム、縦割り清掃）があった月は、学校だよりで紹介する。

◎保護者の皆様からは、多数ご意見を寄せていただきました。紙面の都合で一部掲載とさせていただきますが、いただいたご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かしてまいります。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

箕田小 授業の約束

準備	授業の前に、学習用具を準備します
あいさつ	気をつけのしせいで、あいさつをします
返事	大きな声で「はいっ」と、返事をします
発表	「です」「ます」と、最後まで発表します
聞く	先生や友達の話は、目を見ながら最後まで聞きます
書く	下じきを使って、ていねいな字を書きます
しせい	「ゲー・ペタ・ピン」のしせいで授業を受けます
かたづけ	使った学習用具は、もとの場所にもどします

家庭掲示用

箕田小 学習の準備の約束

箕田小の入学説明会で説明した内容と同じものです。
学年があがっても続けて守れるようにしましょう。

① 筆箱（低学年までは、箱型にしてください）

筆箱の中身

- 鉛筆を5本（硬筆鉛筆1本）
 - 赤鉛筆1本
 - 青鉛筆1本
 - ネームペン1本
 - 定規（18cm程度、折りたたみ式は使いません）
 - 白い消しゴム（香りつきやねり消しは使いません）
- ※鉛筆の濃さは2BかBをおすすめします。学年によっては、指定されている場合もあります。
- ※鉛筆は毎日、家で削ってきます。鉛筆削りは学校に持ってきません。
- ※鉛筆は、キャラクターがついてないものを使います。
- ※カラーペンなどは、学校のおとまり箱に入れ、筆箱の中にはよけいなものを入れません。
- ※シャープペンは使いません。
- ※キーホルダーはつけません。
- ※筆記用具は、シンプルなものにします。



② 道具袋

袋の中身

- のり（液状）
 - セロテープ
 - はさみ
 - ホチキス
 - ホチキスのしん
 - カスターネット（低学年のみ、中高学年はお家で保管してください）
- ※カスターネットのひもは、ほどけやすいので糸で縫ってください。



- ★全ての物に必ず記名をしましょう。
- ★最後まで大切に使いましょう。
- ★学期が始まる前には必ず持ち物の確認をしましょう。

